



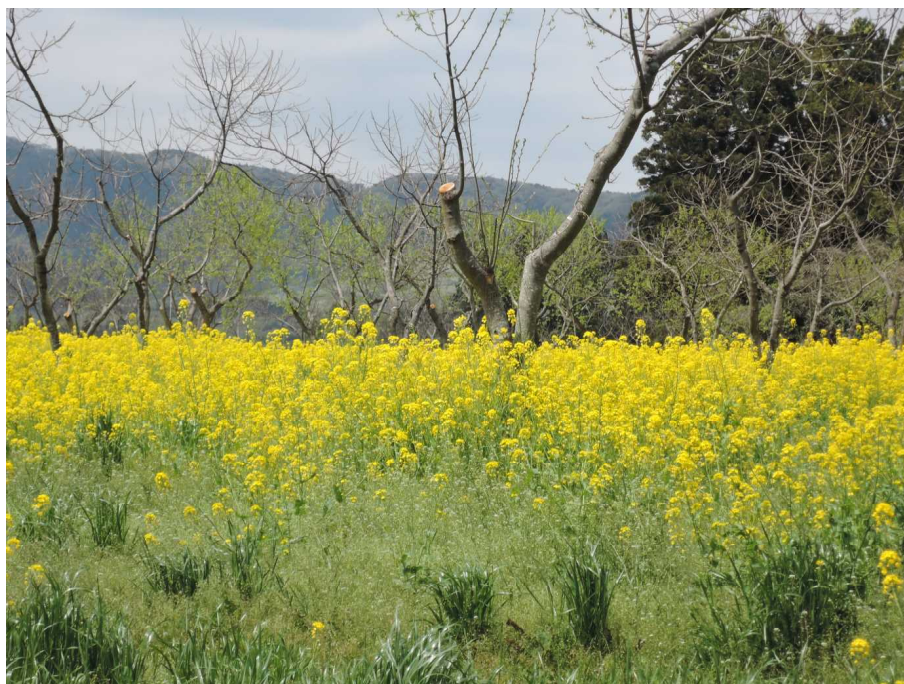
並木中等story

令和4年4月28日号

よりよく生きるとは？

今日は明治大学教授の諸富祥彦先生の書かれた『カール・ロジャーズ入門 自分が自分になるということ』（コスモス・ライブラリー）の記述からの話題です。

1年次の哲学対話でも時々話題になる内容ですが、皆さんにとって“よりよく生きる”とはどのようなことでしょうか。私は、“考えていることと行動が一致している”と今ならば答えます。



では、カウンセリングの父と呼ばれるカール・ロジャーズ先生はどのように話していたか。「私は自分自身を受け入れて、自分自身にやさしく耳を傾ける時、そして自分自身になることができる時、私はよりよく生きることができるようです。…言い換えると、私が自分にあるがままの自分でいさせてあげることができる時、私は、よりよく生きることができるのです。」とのことでした。人は偽りの

仮面をつけて生活をすることがあります。私は仮面をつけている時間の方が多いです。大切なことは仮面を外す時間を多く取るようにすることと私は思っています。

《祝！文部科学省教育課程研究実践協力校指定》

文部科学省から連絡があり、本校が本年度、物理及び科学の科目で教育課程研究実践協力校に指定を受けました。昨年度、一昨年度の地理の指定に続き、3年連続となります。本校では新学習指導要領の観点別評価について研究を深めてまいります。